

岩手県立盛岡第二高等学校にて杉安副センター長が防災教育の講演会 講師を担当しました。

2024年9月6日

キーワード：人材育成、防災教育

開催場所：岩手県立盛岡第二高等学校（岩手県盛岡市）

2024年9月6日(金)に岩手県立盛岡第二高等学校において防災教育の講演会が開催され、防災復興支援センター 副センター長 杉安和也（総合政策学部）が講師を務めました。

この取組は、同校が岩手県教育委員会の進める「いわての師匠派遣事業」を活用し、家庭基礎の授業の一環として行ったものであり、『学校・家庭・地域での日ごろの備え』の中で、学校・家庭でできる災害への備えや対応、災害時の食生活・ローリングストック・備蓄食品についてなどについての講話を行いました。講演会では実際の非常食や備蓄・防災グッズなども展示し、実際に見て触れる機会も設けました。また、災害備蓄品の選び方についても、ただ市販されているものを揃えるだけではなく、様々なシチュエーションを想定し、想像力を働かせながら、それらは酷暑期・厳冬期の中でどのように使われるのかを考え、状況に応じた避難行動や備えることの大切さについての講話をしました。

参加した学生からは講演会で防災グッズの一例として紹介された防寒用アルミ毛布を購入しようと考えているとの意見もあり、実際に防災用品を購入し行動に移していこうと考える学生の意識変化も見られました。防災復興支援センターは、今後も地域防災に取り組む学校の防災教育支援活動に尽力していきます。

■開催概要

- (1) 日時 2024年9月6日（金）10：35～12：15
- (2) 会場 岩手県立盛岡第二高等学校 白梅ホール
- (3) 対象 盛岡第二高等学校 1学年
- (4) 参加者数 182人



盛岡第二高等学校での防災教育講演会の様子